

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	買い物弱者支援事業
担当部課名	まちづくり振興部 産業振興課
調査理由 (現状の課題等)	事業はやや上向きだが、品物を均等に販売できる工夫を施し、また市内を回る販売コースの見直しを検討するため。

調査・ヒアリングの結果	令和5年度利用者が販売箇所55か所に対し利用者数18,855名 令和4年度比較+7.6%の利用状況。 補助金は、ほぼ人件費。カスミ単体では売上等を考慮すると厳しい。
課題の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
課題の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コースによって品物が減っていく。 ・軽トラック2台で市内全域を補えているのか。 ・売上だけでは運営は厳しい。
課題に対する方策の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	<ul style="list-style-type: none"> ・販売箇所は多くの方に周知され、利用者も安定してきているが、市内には、いまだに買い物支援の必要などところがある。 ・高齢者の増加に伴い、移動が厳しくなる分、市として買い物の支援にさらに取り組んでいく。

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	担い手支援事業
担当部課名	まちづくり振興部 農政課
調査理由 (現状の課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し成果を出してほしい。周知不足か ・担い手不足など多くの課題を抱える事業としての重要度

調査・ヒアリングの結果	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的に見ても担い手は不足している現状で危機感を持っている。 ・取手市においては97%が水田、稲作 ・新規就農の相談内容としては果樹や地野菜が多い。 ・担当課からアピールしていくことは行っておらず、窓口としての機能となっている。 ・認定農業者を増やすのが担い手支援につながっていくのか疑問
課題の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
課題の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・経営を支援するための資金、助成金の提供 ・生産性を向上させるための技術やノウハウの提供 ・田んぼをやりたいと言う人はほとんどいない。 ・機械を購入するのに数千万の費用が掛かるため費用を回収して生活していくのは非常にハードルが高い。 ・市の貸出農地を増やし気軽に参入できる環境を作るべき。
課題に対する方策の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	<ul style="list-style-type: none"> ・転作を行った方、農地を広げていこうという認定農業者に対して他自治体よりも受けやすい補助金を支給して担い手の育成を図っている。 ・つくば地域就農支援協議会と共に各種研修や実証実験を行い、新規就農者に向けて技術やノウハウの提供を行っている。 ・空き家などを利用し若い新規就農者に呼びかけ、移住してもらうのはいかがか。 ・地域計画の中で将来の農地を誰が耕作していくのか色分けをしていき耕作放棄地を出さないようにしていく。 ・他の地域から人を呼び込んで取手の名産になるものを作ってもらうことも考えている。

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	犬猫対策事業
担当部課名	まちづくり振興部 環境対策課
調査理由 (現状の課題等)	多頭飼育により、近隣の迷惑行為が起きている地区がある。

調査・ヒアリングの結果	該当する事例に対しての現地調査や去勢等のアドバイス、譲渡会組織との連携を図っている。
課題の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
課題の内容	<ul style="list-style-type: none"> 動物の種類によっては、飼育者を特定できない。 去勢費用の補助が十分でない。 動物愛護法の理解が進んでいない。
課題に対する方策の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	<ul style="list-style-type: none"> 無責任な動物の飼育は、法令違反であることを周知する。 去勢費用の補助を充実させる。 譲渡会組織との関わり方を再度検討する。

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	教育委員会運営事業
担当部課名	教育委員会 学務課・指導課
調査理由 (現状の課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ・教員不足が顕著な学校が存在する。 ・市民の方から教員が不足している学校があるという御連絡があった。充足されていないということは、その分の業務が他の教職員に回り、その教職員の業務量が増え退勤時間も遅くなり、疲弊してしまう要因になるなど、様々なことが考えられる。
調査・ヒアリングの結果	<ul style="list-style-type: none"> ・教員が不足している学校があることが明らかになった。 ・学校からの聞き取りがなされ、療養休暇等からの復帰や補充もされているという御説明であるが、人手が足りていないことは大いに考えられる。 ・人員不足であるということ以外にも、これに関わる課題などがあると捉え、さらに調査等が必要と考える。
課題の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
課題の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や年間行事も含め、学校全体の業務と教職員が受け持つ業務 ・PTA やコミュニティスクール、地域人材等の活用や連携強化 ・人員不足が生じた際の早期対応、人員確保について ・市教育委員会と学校との一層密接な連携 ・教職員配置のための担当機関とのさらなる連携
課題に対する方策の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在様々な対応がなされ、検討などが進められていると考えるが、学校と教職員の業務、内容等の精査をさらに進めて、省けるものは積極的に省いていただく。働き方改革の推進 ・地域の方々の手をさらに活用できないか。 ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど教職員以外の人材をさらに活用できないか。 ・本市の教職員や補助員の不足が生じないよう、または増やすことができるかなど担当機関へ一層働きかけていただく。

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	学校給食管理事業
担当部課名	教育委員会 保健給食課
調査理由 (現状の課題等)	給食費の無償化が全国的に実施されている。令和7年度予算編成での無償化予算を要望するため。

調査・ヒアリングの結果	無償化の予定は考えていない。財源不足が理由
課題の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
課題の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内市町村ではおおむね実施されている。こども政策が遅れている。 ・ 未納の給食費は不能欠損される。支払わない方が得をしている。再度未納金が蓄積している。
課題に対する方策の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	決算剰余金を活用すれば可能。

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	児童生徒保健管理事業
担当部課名	教育委員会 保健給食課
調査理由 (現状の課題等)	視力検査の現状を確認するため。

調査・ヒアリングの結果	学校・保健センター等で十分に視力検査の機会を設けている。
課題の有・無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
課題の内容	
課題に対する方策の有・無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	・

令和5年度一般会計決算審査における重点調査シート

調査担当班： 2 班（山野井・遠山・海東・杉山・古谷）

事業名	学力向上推進事業
担当部課名	教育委員会 指導課
調査理由 (現状の課題等)	A L T 業務委託先の調査をしていきたい。

調査・ヒアリングの結果	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度から令和6年度の2年契約となっている。 現在、15名のA L Tを派遣してもらっている。 学力については小学生52%、中学生が63%向上している。 選定方法については指名型プロポーザル方式で行っており、前回は1社のみ公募であった。 業者に確認したところ近隣市町村に比べて賃金等は適正である。
課題の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
課題の内容	<ul style="list-style-type: none"> 選定方法については指名型プロポーザル方式で行っており、前回は1社のみ公募であった。 A L Tの処遇についてはA L T側と教育委員会の意見に乖離がある。
課題に対する方策の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
方策の内容や方向性 (案)	<ul style="list-style-type: none"> 次回選定時については令和7年度予算に向けて講師賃金、働き方等についての条件を盛り込んでいくべき。 1社ではなく多くの業者に注目してもらい多くの選択肢の中から選定を行ってほしい。